



希釈・投与速度に注意する救急薬剤

商品名	製剤写真	規格	希釈・溶解方法 (例※異なる濃度のこともあり)	濃度	効能・効果	用法・用量	投与開始速度 (体重50kg換算)
塩酸ドパミン注キット600		600mg/200mL/袋	原液で使用	3mg/mL	急性循環不全	0.5~5 μg/kg/分で開始 0.5~20 μg/kg/分で持続	0.5~5mL/h
ドブタミン点滴静注液600mgキット		600mg/200mL/袋	原液で使用	3mg/mL	急性循環不全	0.5~5 μg/kg/分で開始 0.5~20 μg/kg/分で持続	0.5~5mL/h
ノルアドレナリン注1mg		1mg/1mL/A	CV: 5Aを生食45mLで希釈 末梢: 1Aを生食49mLで希釈	CV: 0.1mg/mL 末梢: 0.02mg/mL	急性循環不全	0.05~0.3 μg/kg/分で開始し持続投与 0.05~0.1 μg/kg/分で開始し持続投与	CV: 1.5~9mL/h 末梢: 7.5~15mL/h
ピトレシン注20単位		20単位/1mL/A	ショック: 5Aを生食45mLで溶解 心停止: 2A	ショック: 2単位/mL	ショック、心肺停止 ※適応外	ショック: ノルアドレナリンに加えて、0.5~0.9mL/hを併用 心停止: 40単位を静脈内注射	ショック: 0.5mL/h
プロタノールL注0.2mg		0.2mg/1mL/A	5Aを生食45mLで希釈	0.02mg/mL	徐脈性不整脈	0.01~0.2 μg/kg/分	1.5mL/h
ニトロール持続静注25mgシリンジ		25mg/50mL/本	原液で使用	0.5mg/mL	急性心不全 虚血性心疾患	1~8mg/hで開始し持続投与 2~5mg/hで開始し持続投与	2~16mL/h 4~10mL/h
ミリスロール注25mg/50mL		25mg/50mL/V	原液で使用	0.5mg/mL	急性心不全 高血圧緊急症	0.05~0.1 μg/kg/分で開始し持続投与 0.5~5 μg/kg/分で開始し持続投与	0.3~0.6mL/h 3~30mL/h
ニコランジル点滴静注用48mg		48mg/V	1Vを生食48mLで溶解	1mg/mL	急性心不全 虚血性心疾患	0.05~0.2mg/kg/hで開始し持続投与 2mg/hで開始し持続投与 最大6mg/hまで	2.5~10mL/h 2mL/h
ハンプ注射用1000		1000 μg/V	3Vを注射用水40mLで溶解	75 μg/mL	急性心不全	0.0125~0.05 μg/kg/分で開始持続投与 最大0.2 μg/kg/分まで	0.5~2mL/h
ランジオロール点滴静注用50mg		50mg/V	3Vを生食50mLで溶解	3mg/mL	頻脈性不整脈	1 μg/kg/分で開始し 1~10 μg/kg/分で持続投与	1mL/h
ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg		50mg/V	3Vを生食50mLで溶解	3mg/mL	冠攣縮予防 虚血性心疾患 高血圧緊急症	0.3~1 μg/kg/分 1~5 μg/kg/分 5~15 μg/kg/分	0.3~1mL/h 1~5mL/h 5~15mL/h
ベルジピン注射液10mg		10mg/10mL/A	2A(20mL)を生食20mL溶解	0.5mg/mL	高血圧緊急症	0.5~6 μg/kg/分	3mL/h
デクスメトミジン静注液シリンジ		200 μg/50mL	原液で使用	4 μg/mL	鎮静	初回負荷量(10分): 6 μg/kg/h 維持量(10分~): 0.2~0.7 μg/kg/h	初回負荷量: 75mL/h 維持量: 2.5~8.8mL/h
ヘパリンナトリウム注5千単位		5千単位/5mL/A	ソリタT3補液500mL + 男性15000単位 + 女性12000単位	男性: 30単位/mL 女性: 24単位/mL	抗血栓作用	開始: 22mL/h	22mL/hr
ノボリンR注		1000単位/10mL/V	50単位 + 生食50mL	約1単位/mL	血糖降下		

挿管時

フェンタニル注0.1mg/0.5mg		0.1mg/2mL 0.5mg/10mL	ワンショット: 0.1mg1Aを生食8mLで溶解 持続: 0.5mg2Aを生食30mLで溶解	0.02mg/mL	挿管 処置時の鎮静	ワンショット: 1~2mL/回ずつ投与 持続: 1~2mL/hから開始、最大10mL/h	持続: 1~2 mL/h
ミダゾラム注10mg		10mg/2mL	ワンショット: 1Aを生食8mLで溶解 持続: 5Aを生食40mLで溶解	1mg/mL	挿管	ワンショット: 1~2mL/回ずつ投与 持続: 0.03~0.18 mg/kg/h	持続: 1~2mL/h 最大10mL/hまで

※シリンジ・ポンプの選択については看護手順参照

参考: 各種添付文書、救急ICU薬剤ノート、循環器治療薬ファイル 第2版、急性・慢性心不全診療ガイドライン2017 日本版敗血症診療ガイドライン

2020.3 救急診療委員会 承認 2020.4 薬事委員会 承認

2024.6 改訂

医薬品管理010 付表① 希釈・投与速度に注意する救急薬剤